

第2期茂原市子ども・子育て支援事業計画
中間年の見直し（案）

令和 年 月

茂 原 市

目次

1. 中間年の見直しについて	1
(1) 計画の概要	1
(2) 見直しの必要性	1
(3) 教育・保育施設の量の見込みと確保方策の見直しについて	1
(4) 地域子ども・子育て支援事業の見込量と確保方策の見直しについて	1
(5) 分野別施策の推進について	1
2. 児童数の見込み（計画 P10）	2
3. 教育・保育の提供区域の設定（計画 P38～39）	3
4. 教育・保育施設の量の見込みと確保方策（計画 P40～43）	5
(1) 幼稚園・認定こども園（1号認定・3～5歳）	5
(2) 保育所・認定こども園など	6
5. 地域子ども・子育て支援事業の見込量と確保方策（計画 P44～51）	9
(1) 利用者支援事業	9
(2) 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）	9
(3) 妊婦健康診査	10
(4) 乳児家庭全戸訪問事業（赤ちゃん訪問事業）	10
(5) 養育支援訪問事業	11
(6) 子育て短期支援事業	11
(7) ファミリー・サポート・センター事業（子育て援助活動支援事業）	12
(8) 一時預かり事業	12
(9) 延長保育事業	14
(10) 病児保育事業	14
(11) 放課後児童健全育成事業（学童クラブ）	15
(12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業	16
(13) 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業	16

1. 中間年の見直しについて

(1) 計画の概要

本計画は、子ども・子育て支援法第 61 条に基づき、5 年を 1 期とする令和 2 年から令和 6 年までを計画期間としており、令和 4 年度は中間年にあたります。

(2) 見直しの必要性

本計画において、社会経済状況の変化や国の動向、市民ニーズなどを踏まえながら、必要に応じて計画を見直すこととされています。

このことから、これまでの実績を踏まえ、より現状に即した計画とするため、国から提示された「第二期市町村子ども・子育て支援事業計画等に関する中間年の見直しのための考え方について」に沿って見直しを実施します。

(3) 教育・保育施設の量の見込みと確保方策の見直しについて

国の考え方においては、実績値と量の見込みを比較して 10%以上の乖離がある場合は見直しが必要とされており、令和 3 年 4 月 1 日時点の認定区分ごとの子どもの人数の実績値と、計画における量の見込みとを比較したところ、3 号認定（0 歳）において国の見直しの基準である 10%以上の乖離がありました。

そのため、推計人口を平成 30 年から令和 4 年の住民基本台帳を用いてコーホート法により新たに推計し、支給認定区分ごとに量の見込みの見直しを行いました。

また、定員変更等があった施設においては確保方策の見直しを行いました。

■「実績値」と「量の見込み」との比較（令和 3 年 4 月 1 日時点）

（単位：人）

区分	1号認定 (3~5歳)	2号認定 (3~5歳)	3号認定 (0歳)	3号認定 (1・2歳)	計
実績値 ①	600	950	50	401	2,001
量の見込み(計画値)②	592	900	61	422	1,975
比較①-②	8	50	▲11	▲21	26
乖離	1.4%	5.6%	▲18.0%	▲5.0%	

(4) 地域子ども・子育て支援事業の見込量と確保方策の見直しについて

新たな推計人口をもとに各事業の量の見込みの見直しを行いました。量の見込みと実績値との乖離について、新型コロナウイルス感染症の影響が考えられる場合は、影響が発生する前の令和 2 年 4 月 1 日時点までの実績値の傾向をもとに見直しの要否を判断しました。

量の見込み及び確保方策を見直す事業	
(6) 子育て短期支援事業	(10) 病児保育事業
(8) 一時預かり事業	(11) 放課後児童健全育成事業

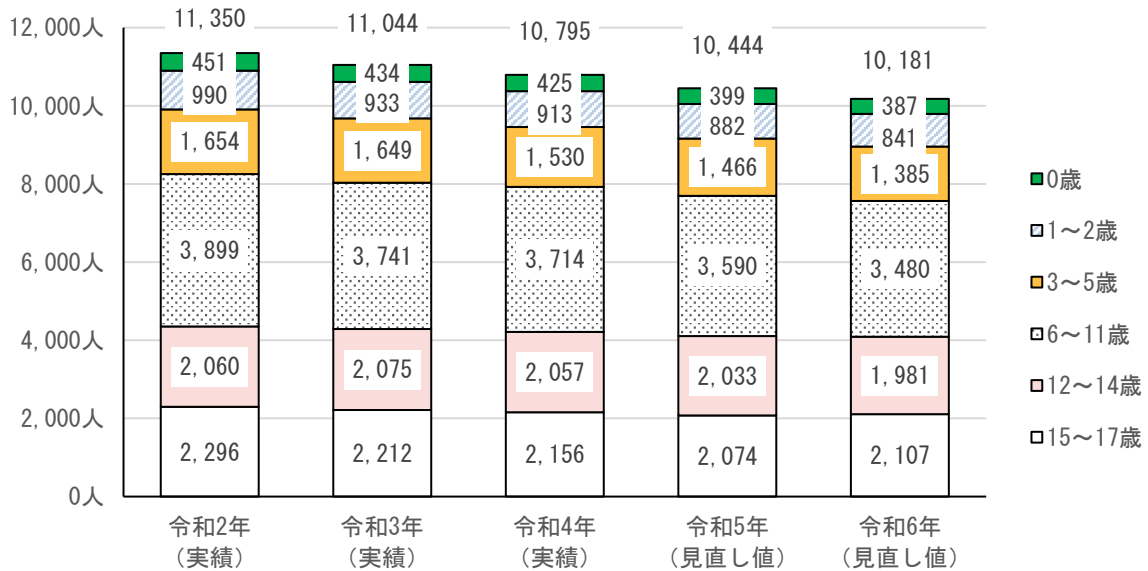
(5) 分野別施策の推進について

各事業については引き続き取り組むこととし、事業内容の見直しは行いません。

2. 児童数の見込み（計画 P10）

本計画の対象となる児童の見込みについては、平成 30 年から令和 4 年までの住民基本台帳人口データ（各年 4 月 1 日現在）を用いて、コーホート変化率法により、計画の最終年度である令和 6 年までの推計を行いました。

■ 児童数の見込み



(単位：人)

		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
計画値	0歳	464	452	440	424	415
	1~2歳	991	942	922	898	870
	3~5歳	1,665	1,648	1,520	1,463	1,401
	6~11歳	3,900	3,742	3,721	3,589	3,466
	12~14歳	2,056	2,084	2,047	2,024	1,971
	15~17歳	2,299	2,201	2,147	2,060	2,088
	合計	11,375	11,069	10,797	10,458	10,211

		令和2年 (実績)	令和3年 (実績)	令和4年 (実績)	令和5年 (見直し)	令和6年 (見直し)
実績値及び見直し値	0歳	451	434	425	399	387
	1~2歳	990	933	913	882	841
	3~5歳	1,654	1,649	1,530	1,466	1,385
	6~11歳	3,899	3,741	3,714	3,590	3,480
	12~14歳	2,060	2,075	2,057	2,033	1,981
	15~17歳	2,296	2,212	2,156	2,074	2,107
	合計	11,350	11,044	10,795	10,444	10,181

資料：住民基本台帳（各年 4 月 1 日現在）による推計

3. 教育・保育の提供区域の設定（計画 P38～39）

本市では、教育・保育提供区域を教育・保育及び子育て支援事業を通じて全市1地区として設定し、市全域で各サービスの需給の調整を図ります。

令和2年度から3年度にかけて公立保育所2園と、公立幼稚園1園が閉園し、認定こども園1園が開園しました。

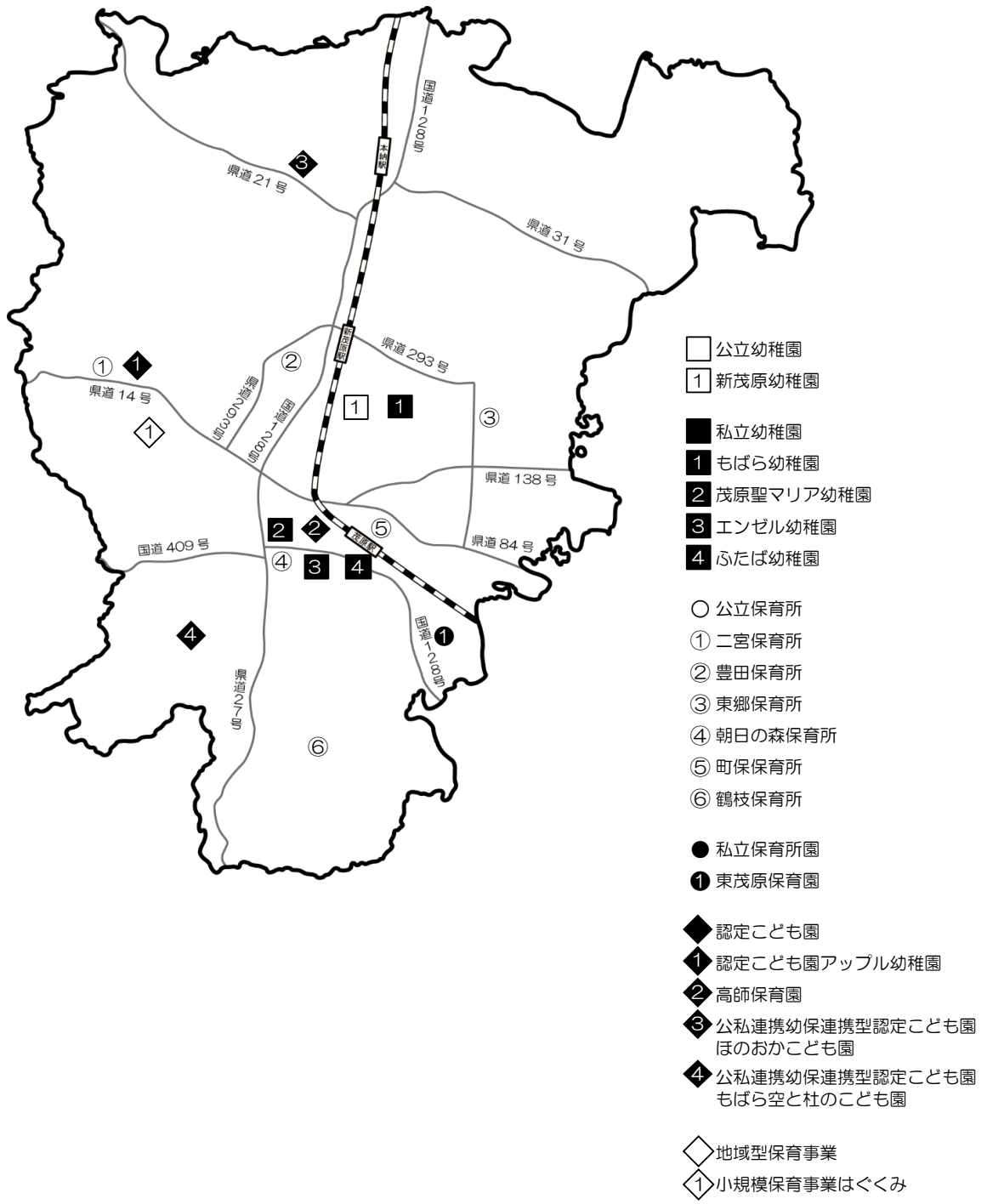
令和3年度から4年度にかけて公立保育所1園と、公立幼稚園1園が閉園し、認定こども園1園が開園しました。

■地区ごとの保育所・幼稚園などの設置状況

	公立保育所	公立幼稚園	私立保育園	私立幼稚園	認定こども園
茂原	町保保育所 朝日の森保育所	新茂原幼稚園	東茂原保育園	エンゼル幼稚園 ふたば幼稚園 茂原聖マリア幼稚園	高師保育園
東郷	東郷保育所			もばら幼稚園	
豊田	豊田保育所				
二宮	二宮保育所				認定こども園アップル幼稚園
五郷	(五郷保育所)	(五郷幼稚園)			公私連携幼保連携型 認定こども園もばら 空と杜のこども園
鶴枝	鶴枝保育所 (中の島保育所)				
本納	(本納保育所)				公私連携幼保連携型 認定こども園ほのお かこども園
新治					
豊岡		(豊岡幼稚園)			

※ () は閉園した保育所・幼稚園、太字は開園した認定こども園。

■本市における保育所・幼稚園などの設置状況



4. 教育・保育施設の量の見込みと確保方策（計画 P40～43）

（1）幼稚園・認定こども園（1号認定・3～5歳）

現在市内の公立幼稚園1園、私立幼稚園4園、私立認定こども園4園で実施されています。

■第2期計画の見込量と確保方策

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
計 画 値	3～5歳推計人口（人）①	1,665	1,648	1,520	1,463	1,401
	見込量（人）②	631	592	515	467	419
	1号認定（人）	467	438	381	346	310
	2号認定（人）	164	154	134	121	109
	確保方策（人）③	1,090	960	950	950	950
	差異（③－②）	459	368	435	483	531
	利用率（②／①）	37.9%	35.9%	33.9%	31.9%	29.9%

		R2年度 （実績）	R3年度 （実績）	R4年度 （実績）	R5年度 （見直し）	R6年度 （見直し）
実 績 値 及 び 見 直 し 値	3～5歳推計人口（人）①	1,654	1,649	1,530	1,466	1,385
	見込量（人）②	665	600	547	496	440
	1号認定（人）	586	523	468	418	365
	2号認定（人）	79	77	79	78	75
	確保方策（人）③	1,090	960	840	840	840
	差異（③－②）	425	360	293	344	400
	利用率（②／①）	40.2%	36.4%	35.8%	33.8%	31.8%

■見直しの考え方・方針

「見込量（人）②」の見直し値は、過去の利用率の実績（H30～R4）から平均利用率を算出し、「3～5歳推計人口（人）①」に乗じることで算出しています。

R4年度から私立幼稚園2園が定員の見直しを行い「確保方策（人）③」が減少しました。

【参考】算出方法（審議会検討資料）

- ・R5とR6年度の利用率は年度ごとに、△2.0%推移（H30～R4年度の平均伸び率を使用）。
- ・「2号認定」については、「子育てのための施設等利用給付認定」（新2号認定）を受けている者を計上。
- ・R5とR6年度の1・2号の内訳については、見込量のうち2号認定が占める割合を1.3%推移（R2～R4年度の平均伸び率を使用）させて算出。

(2) 保育所・認定こども園など

① 2号認定（3～5歳）

現在市内の公立保育所6園、私立保育園1園、私立認定こども園4園で実施されています。

■第2期計画の見込量と確保方策

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
計	3～5歳推計人口（人）①	1,665	1,648	1,520	1,463	1,401
	見込量（人）②	887	900	850	837	820
画	確保方策（人）③	1,121	1,025	1,050	1,050	1,050
	差異（③－②）	234	125	200	213	230
値	利用率（②／①）	53.3%	54.6%	55.9%	57.2%	58.5%

		R2年度 （実績）	R3年度 （実績）	R4年度 （実績）	R5年度 （見直し）	R6年度 （見直し）
実績値及び見直し値	3～5歳推計人口（人）①	1,654	1,649	1,530	1,466	1,385
	見込量（人）②	903	950	901	899	882
	確保方策（人）③	1,121	1,025	1,040	1,040	1,040
	差異（③－②）	218	75	139	141	158
	利用率（②／①）	54.6%	57.6%	58.9%	61.3%	63.7%

■見直しの考え方・方針

「見込量（人）②」の見直し値は、過去の利用率の実績（H30～R4）から平均利用率を算出し、「3～5歳推計人口（人）①」に乗じることで算出しています。

【参考】算出方法（審議会検討資料）

・R5とR6年度の利用率は年度ごとに、2.4%推移（H30～R4年度の平均伸び率を使用）。

②3号認定（0歳）

現在市内の公立保育所6園、私立保育園1園、私立認定こども園3園、地域型保育事業1か所で実施されています。

■第2期計画の見込量と確保方策

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
計	0歳推計人口（人）①	464	452	440	424	415
	見込量（人）②	58	61	63	65	67
画	確保方策（人）③	63	64	70	70	70
	差異（③-②）	5	3	7	5	3
値	利用率（②/①）	12.6%	13.5%	14.4%	15.3%	16.2%

		R2年度 （実績）	R3年度 （実績）	R4年度 （実績）	R5年度 （見直し）	R6年度 （見直し）
実績値及び見直し値	0歳推計人口（人）①	451	434	425	399	387
	見込量（人）②	42	50	55	55	58
	確保方策（人）③	63	64	67	67	67
	差異（③-②）	21	14	12	12	9
	利用率（②/①）	9.3%	11.5%	12.9%	13.9%	14.9%

■見直しの考え方・方針

「見込量（人）②」の見直し値は、過去の利用率の実績（H30～R4）から平均利用率を算出し、「0歳推計人口（人）①」に乗じることで算出しています。

【参考】算出方法（審議会検討資料）

・R5とR6年度の利用率は年度ごとに、1.0%推移（H30～R4年度の平均伸び率を使用）。

③3号認定（1・2歳）

現在市内の公立保育所6園、私立保育園1園、私立認定こども園4園、地域型保育事業1か所で実施されています。

■第2期計画の見込量と確保方策

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
計	1・2歳推計人口（人）①	991	942	922	898	870
	見込量（人）②	426	422	430	435	437
画	確保方策（人）③	451	422	438	438	438
	差異（③-②）	25	0	8	3	1
値	利用率（②/①）	43.0%	44.8%	46.6%	48.4%	50.2%

		R2年度 （実績）	R3年度 （実績）	R4年度 （実績）	R5年度 （見直し）	R6年度 （見直し）
実績値及び見直し値	1・2歳推計人口（人）①	990	933	913	882	841
	見込量（人）②	403	401	438	418	417
	確保方策（人）③	451	422	424	424	424
	差異（③-②）	48	21	△14	6	7
	利用率（②/①）	40.7%	43.0%	48.0%	47.4%	49.6%

■見直しの考え方・方針

「見込量（人）②」の見直し値は、過去の利用率の実績（H30～R4）から平均利用率を算出し、「1・2歳推計人口（人）①」に乗じることで算出しています。

【参考】算出方法（審議会検討資料）

- ・R5とR6年度の利用率は年度ごとに、2.2%推移（H30～R4年度の平均伸び率を使用）。
- ・R4年度の利用率が前年と比べて急増しているため、R5年度の利用率はR3年度の利用率+平均伸び率×2で算出。

5. 地域子ども・子育て支援事業の見込量と確保方策（計画 P44～51）

（1）利用者支援事業

■第2期計画の見込み

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
計画値	基本型・特定型（か所）	1	1	1	1	1
	母子保健型（か所）	1	1	1	1	1

		R2年度 （実績）	R3年度 （実績）	R4年度 （見直し）	R5年度 （見直し）	R6年度 （見直し）
実績値及び 見直し値	基本型・特定型（か所）	1	1	1		
	母子保健型（か所）	1	1	1		

■見直しの考え方・方針

今後も取組みを継続していくことから見直しは行いません。

（2）地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）

■第2期計画の見込み

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
計画値	見込量（人日）	6,213	6,583	6,976	7,392	7,833
	確保方策（か所）	3	4	5	5	5

		R2年度 （実績）	R3年度 （実績）	R4年度 （見直し）	R5年度 （見直し）	R6年度 （見直し）
実績値及び 見直し値	見込量（人日）	2,252	2,267	6,475		
	確保方策（か所）	3	4	5		

■見直しの考え方・方針

令和3年度と令和4年度に認定こども園の開園による実施か所の増加があり、現在市内5か所で実施しています。

計画値と実績値に乖離がみられますが、新型コロナウイルス感染拡大防止による休止等の影響が考えられるため、令和元年度までの傾向により見直しは行いません。

(3) 妊婦健康診査

■第2期計画の見込み

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
計画値	推計出生数(人)	464	452	440	424	415
	見込量(人)	6,496	6,328	6,160	5,936	5,810
	確保方策(人)	6,496	6,328	6,160	5,936	5,810

		R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (見直し)	R5年度 (見直し)	R6年度 (見直し)
実績値及び 見直し値	推計出生数(人)	451	434	425		
	見込量(人)	5,289	4,947	5,950		
	確保方策(人)	5,289	4,947	5,950		

■見直しの考え方・方針

妊婦が健診を14回受診するとし、各年度の推計出生数を乗じて推計しています。

計画値と比較して実績値は減少していますが、今後も取組みを継続していくことから見直しは行いません。

(4) 乳児家庭全戸訪問事業(赤ちゃん訪問事業)

■第2期計画の見込み

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
計画値	推計出生数(人)	464	452	440	424	415
	見込量(人)	464	452	440	424	415
	確保方策(人)	464	452	440	424	415

		R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (見直し)	R5年度 (見直し)	R6年度 (見直し)
実績値及び 見直し値	推計出生数(人)	451	434	425		
	見込量(人)	445	403	425		
	確保方策(人)	445	403	425		

■見直しの考え方・方針

助産師・保健師・看護師・保育士が訪問しています。

計画値と比較して実績値は減少していますが、今後も取組みを継続していくことから見直しは行いません。

(5) 養育支援訪問事業

■第2期計画の見込量と確保方策

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
計画値	見込量(件)	22	25	27	28	30
	確保方策(件)	22	25	27	28	30

		R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (見直し)	R5年度 (見直し)	R6年度 (見直し)
実績値及び 見直し値	見込量(件)	15	10	30		
	確保方策(件)	15	10	30		

■見直しの考え方・方針

今後も取組みを継続していくことから見直しは行いません。

(6) 子育て短期支援事業

■第2期計画の見込量と確保方策

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
計画値	見込量(人日)	658	642	608	587	567
	確保方策(か所)	0	0	0	0	0

		R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (見直し)	R5年度 (見直し)	R6年度 (見直し)
実績値及び 見直し値	見込量(人日)	0	0	605	579	551
	確保方策(か所)	0	0	0	0	1

■見直しの考え方・方針

- ・市内の児童養護施設において令和6年4月からの実施を予定しています。
- ・見直し値は「推計児童数」、「潜在家庭類型」及び「利用意向率」により算出しています。

【参考】算出方法(審議会検討資料)

- ・推計児童数(0~5歳) × 潜在家庭類型(割合) = 家庭類型別児童数
家庭類型別児童数 × 利用意向率 = 見込量

※「潜在家庭類型(割合)」及び「利用意向率」は平成30年12月に実施したアンケート調査の結果に基づき算出

(7) ファミリー・サポート・センター事業（子育て援助活動支援事業）

■第2期計画の見込量と確保方策

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
計画値	見込量（人日）	102	99	98	94	91
	確保方策（か所）	1	1	1	1	1

		R2年度 （実績）	R3年度 （実績）	R4年度 （見直し）	R5年度 （見直し）	R6年度 （見直し）
実績値及び 見直し値	見込量（人日）	111	36	98		
	確保方策（か所）	1	1	1		

■見直しの考え方・方針

令和3年度末時点で、依頼会員86名・提供会員30名、両方会員2名の118名の登録があります。

また、令和3年2月より、新型コロナウイルス感染症の影響により、本事業を利用した方を対象として利用料の助成を開始しました。

量の見込量と実績値に乖離がみられますが、新型コロナウイルス感染拡大防止による影響が考えられ、引続き取り組みを実施していくことから、見直しは行いません。

(8) 一時預かり事業

① 幼稚園型

■第2期計画の見込量と確保方策

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
計画値	見込量（人日）	17,693	17,011	16,356	15,726	15,120
	確保方策（か所）	5	6	7	7	7

		R2年度 （実績）	R3年度 （実績）	R4年度 （見直し）	R5年度 （見直し）	R6年度 （見直し）
実績値及び 見直し値	見込量（人日）	12,524	9,808	13,998	12,738	11,592
	確保方策（か所）	5	6	7	7	7

■見直しの考え方・方針

現在、市内の私立幼稚園4園、私立認定こども園3園で実施しています。

見直し値は、過去の実績（人日）の増加率（H29～R1）を基礎として算出しています。

【参考】算出方法（審議会検討資料）

- ・見込量はH29～R1年度の平均増加率（91.0%）を基礎として算出。
- ・R4年度の見込量は、R1年度見込量に3年分の平均増加率を乗じて算出。

② 幼稚園型を除く

■ 第2期計画の見込量と確保方策

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
計画値	見込量(人日)	357	396	440	489	544
	確保方策(か所)	5	5	6	6	6

		R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (見直し)	R5年度 (見直し)	R6年度 (見直し)
実績値及び 見直し値	見込量(人日)	80	592	855	837	822
	確保方策(か所)	5	6	7	7	7

■ 見直しの考え方・方針

R3年度から認可外保育施設2か所での一時預かり事業を見込みました。

R4年度から「茂原市立鶴枝保育所」での一時預かり事業を見込みました。

現在、市内の公立保育所2園、私立保育園1園、私立認定こども園1園、認可外保育施設3園で実施しています。

見直し値は、過去の実績(人日)の増加率(H28~R1)を基礎として算出しています。

【参考】算出方法(審議会検討資料)

- ・見込量はH28~R1年度の平均増加率(86.9%)を基礎として算出。
- ・R4年度の見込量は、R1年度見込量に3年分の平均増加率を乗じて算出。

(9) 延長保育事業

■第2期計画の見込量と確保方策

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
計画値	見込量(人日)	1,798	1,753	1,661	1,605	1,548
	確保方策(か所)	13	12	12	12	12

		R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (見直し)	R5年度 (見直し)	R6年度 (見直し)
実績値及び 見直し値	見込量(人日)	1,335	1,554	1,394		
	確保方策(か所)	13	12	12		

■見直しの考え方・方針

現在、市内の公立保育所6園、私立保育園1園、私立認定こども園4園、地域型保育事業1か所において、事業を実施しています。

引続き取り組みを実施していくことから、見直しは行いません。

(10) 病児保育事業

■第2期計画の見込量と確保方策

		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
計画値	見込量(人日)	133	128	125	121	116
	確保方策(か所)	1	1	1	1	1

		R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (見直し)	R5年度 (見直し)	R6年度 (見直し)
実績値及び 見直し値	見込量(人日)	175	188	171	165	158
	確保方策(か所)	1	1	1	1	1

■見直しの考え方・方針

現在、市外の内科医院内において1日12人を定員で病児・病後児保育を実施しています。

今後は、市内での病児保育事業の実施について関係機関と協議を行うなど、利用しやすいサービスの構築に努め、利用者の拡大を図ります。

見直し値は、児童数に対する平均利用率を基礎として算出しました。

【参考】算出方法(審議会検討資料)

R2～R3年度の児童数(0～11歳)に対する平均利用率(2.6%)を基礎として算出

(11) 放課後児童健全育成事業（学童クラブ）

■第2期計画の見込量と確保方策

			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
計画値	見込量（人）	1年生	192	174	204	184	189
		2年生	146	143	123	137	118
		3年生	139	143	150	138	164
		4年生	99	105	110	117	108
		5年生	39	46	50	53	57
		6年生	16	16	18	18	19
		合計①	631	627	655	647	655
	確保方策（人）②		670	670	670	670	670
	差異（②－①）		39	43	15	23	15
	確保方策（か所）		20	20	20	20	20
【参考】放課後子ども教室（か所）		7	7	8	8	9	

			R2年度 （実績）	R3年度 （実績）	R4年度 （見直し）	R5年度 （見直し）	R6年度 （見直し）
実績値及び 見直し値	見込量（人）	1年生	183	168	199	186	195
		2年生	172	167	154	183	171
		3年生	119	125	126	111	128
		4年生	74	56	47	40	28
		5年生	43	40	41	41	42
		6年生	16	22	27	30	32
		合計①	607	578	594	591	596
	確保方策（人）②		655	680	663	643	693
	差異（②－①）		48	102	69	52	97
	確保方策（か所）		19	19	19	18	20
【参考】放課後子ども教室（か所）		0	0	8	8	9	

■見直しの考え方・方針

R5年度以降の見込量は、H29～R3年度の各学年の利用率を基礎として算出しました。

今後も利用者の増加が見込まれることから、地域による利用偏在を把握しつつ、ニーズに応じた実施体制の確保に努めます。

(12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業

■見直しの考え方・方針

引続き取り組みを実施していくことから、見直しは行いません。

(13) 多様な事業者の参入促進・能力活用事業

■見直しの考え方・方針

幼児教育・保育の無償化の給付を受けていない小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動を実施する施設を利用する幼児の保護者に対して利用料の一部を補助する事業を令和4年度から開始しました。